



に教育資金の支出を確定することは困難だ。一方で固定金利型の住宅ローンであれば、月々の支出は管理しやすい。もしお客様が住宅ローンを変動金利型で借り入れている、または固定期間選択型で固定金利期間が終了しているなら、「お子様が大学に進学するまでは金利を固定することで家計支出の管理を行いやすくしませんか」といった切り口で、固定期間選択型への

「今後の学費が不安…」

固定金利も活用して  
支出管理を明確に  
しませんか?



実際に子どもが中学校に進

2

不安や課題に応じた  
こんな声かけ&アドバイスで  
借換えに目を向けてもらおう

ここからは、前述のようなアプローチから想定される「お客様の家計の不安や課題」の具体例を挙げ、そこからどのように借換え提案ができるのかみていく。

学したところ思った以上に教育費がかさみ、今後が不安だというお客様は少なくない。そこで担当者はまず学費の目安を知っておこう。  
学費は地域または公立か私立かによって変わり、私立なら学校ごとにも費用が違う。一例として、東京都教育委員会によれば都立高校の学費は次のとおりだ(令和4年度)。  
・入学金：5650円  
・授業料：11万8800円(年間)  
また、東京都生活文化局によれば、都内私立高校(全日制)の平均学費(同年度)は次のようにある。

- ・入学金：25万4277円
  - ・授業料：47万4897円
  - ・施設費：3万7067円
  - ・その他費用：17万9280円
  - ・初年度納付金(総額)：94万5522円
- さらに大学の費用も見てみよう。文部科学省が定める標準額では、国立大学の費用は次のとおりだ。  
・入学金：28万2000円  
・授業料：53万5800円  
私立大学については図表1のとおり。学部によって費用に大きな差があることが分かる。また筆者調べによると、東京都内の私立大学法学部の

図表1 私立大学入学者1人の初年度納付金平均

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
文科系	815,069	225,651	148,272	1,188,991
理科系	1,136,074	251,029	179,159	1,566,262
医歯系	2,882,894	1,076,278	931,367	4,890,539
その他	969,074	254,836	235,702	1,459,612
全平均	930,943	245,951	180,186	1,357,080

(出所) 令和3年度、文部科学省調査より抜粋

初年度納付金は、最も少なくても111万9000円、最大で150万2400円だった。同じ学部であっても大学により学費に違いがあることが分かる。

支出管理を切り口にした  
借換え提案が有効

以上のように、高校以降の学費については各学校や学部で差があるため、大学入学前

借換え提案が有効だろう。

「保険の負担が重い…」

借換えて保障の充実した  
団信への加入を  
検討しませんか?



住宅ローンを借りているお客様は家計負担への関心が高い。少しでも民間保険の保険料を減らし、家計の支出負担を抑えたいと考えている人は少なくないはずだ。

提案する際のポイントは、団体信用生命保険(以下、団信)である。団信は住宅ローン契約時にのみ加入可能な生命保険で、借入人が死亡等した場合に残債が免除される仕組みである。団信にはがん等の診断を受

けた際に保障適用となるものもあるため、現在お客様が加入中の保険の保障内容まで団信でカバーできる可能性もある。もしそうなら、住宅ローンの借換えによってより保障内容が充実した団信に加入するとともに、現在加入中の保険を解約し、保険料を削減できよう。主な団信の種類と保障内容は次のとおりだ。  
①一般団信(金利上乘せなし)  
死亡または高度障害状態となった際に住宅ローンの残債がゼロとなる。  
②がん保障団信(金利上乘せ0.2%程度)  
一般団信の保障に加え、借入人ががんと診断されると所定の保険金が支払われる。住宅ローン残高の半額が支払われる「50%保障」や、全額手当てされる「100%保障」がある(一部のがんは保障対象外)。

③大疾病保障団信(金利上乘せ0.3%程度)  
一般団信の保障内容に加え、がん・急性心筋梗塞・脳卒中を保障する。具体的には、がんと診断されれば残債がゼロになり、急性心筋梗塞・脳卒中では病気になる入院・手術を受ければ保障する場合と、就業不能状態など重篤な症状が一定期間続かないと保障しない場合がある。

④7大・8大・11大疾病保障団信(金利上乘せ0.3%程度)  
一般団信の保障に加え、7大疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞・高血圧症・糖尿病・腎疾患・肝疾患)を保障し、8大疾病保障なら慢性腎臓病も保障する。さらに11大疾病になると、8大疾病に大動脈瘤および解離、上皮内新生物・悪性黒色腫以外の皮膚がんを保障する。

このように、疾病保障付き